



民主党二〇〇九年度 定期大会

一月一八日東京で『民主党二〇〇九年度定期大会』が開催されました。

大会には、来賓として社民党・国民新党・新党日本の各党代表、さらに経団連・連合の代表にご臨席いただき政権交代、民主党への期待を受けました。

また小沢代表は挨拶の中で、「国民の、国民による、国民のための政治“の実現”人間のための経済”住民のための社会“の実現を訴え、そのために政権を獲得し、環境と安全・安心のニューディール政策を實行するとの強い決意を表明しました。

さらに鳩山幹事長からは「二〇〇九年度活動方針」、菅代表代行からは「緊急雇用対策アピール」を提案、それぞれ満場一致で確認・採択されました。

大会最後には興石代表代行の「政権交代に向け団結ガンパロー」を全員で三唱し大会は無事に終了しました。



国会見学

まだまだ寒い日が続いてはありますが、「立春」も過ぎ、暦のうえではもう春です。外出するにも良い気候になってまいります。

少し早い話ですが、国会議事堂周辺も例年3月下旬から4月上旬にかけて、桜が満開になります。お花見と併せて「国会見学」にもぜひお越し下さい。

皆様のお越しを事務所一同心よりお待ちしております。

【お申込み】

○ホームページで「国会見学」内「申込書」
○お電話で 〇三三五〇八・八三三〇



イトーヨーカドー労働組合 北関東・信越ブロックパートナー



帝人テクロスOB会



イトーヨーカドー労働組合 パートナー専門委員会

- 社会保険診療報酬 支払基金労働組合
- 大広・白部様 DNA・池田様
- 旭化成労働組合

麻生内閣の正当性を問う！

「郵政民営化には反対だった!？」

衆議院予算委員会において、「私は、郵政民営化には反対だった」と、耳を疑うような発言が麻生首相から飛び出しました。

言うまでもなく、現在の衆議院における3分の2を超える巨大な与党議席は、まさしく郵政民営化を最大の争点に掲げて当選した、小泉チルドレンを含む自公議員によって構成されています。

そして麻生首相自身が、その与党議員によって総理・総裁に選ばれていることを考えると、今回の麻生総理の発言は、いわば自分自身の正当性を自ら否定したことになるのではないのでしょうか。

その後も麻生発言はブレ続けている様子ですが、最高責任者がいまさら責任逃れをするようでは、国民はいったい何を信じれば良いのでしょうか？

「政権たらい回しのツケが」

言うまでもなく2005年の郵政選挙以降、二度の政権投げ出しを含めて三人もの総理大臣が交代しました。

その間、圧倒的な人気を誇った小泉改革路線は、「改革なくして成長なし」という威勢の良い掛け声とは、裏腹に、行き



同志「柳沢みつよし」の目線

連日、マスコミを騒がせている「わたり」の問題。官僚が公益法人や民間企業に再就職する「天下り」。そこからさらに再就職をすることを「わたり」と呼んでいます。先日総理がこの「わたり」について、最終的には年内に、政令をもって廃止すると答弁されました。

天下りの温床となっている公益法人、何より大きな問題は「わたり」歩くことにより多額の退職金を都度受け取っていることです。これだけ貧窮している経済・社会において、どれだけの税金が不明瞭に垂れ流されるのか。昨年には公務員制度改革基本法が成立しましたが、その取り組みを推進していくための「工程表」について、未だ議論が続いています。官僚依存型の今の政府に象徴されるように、「ムダ遣いの構図」にはびこる根は深く、太いように思えます。少しずつでも今できることを推し進め、絡まる問題を紐解いていかなければなりません。「政権奪取」のその後を見据えながら…。

「月刊参議院レポート二〇〇九年二月号」
発行日 二〇〇九年二月十九日
発行 川合孝典 国会事務所
〒一〇〇・八九六一
東京都千代田区永田町二一ー一
参議院議員会館三三〇号室
TEL 〇三・三五〇八・八三三〇
FAX 〇三・五五二二・二三三〇

活動写真館



「連合国会請願～雇用創出～」
1月29日【議員面談前】



「八丈町長選」1月24日



「非正規労働者雇用対策緊急集会」
1月14日【憲政記念館】



「UI センセン同盟 福岡県支部 リーダー研修会」
1月30日



「UI センセン同盟 広島県支部 春季地域フォーラム」
1月17日